

令和5年 第10回

福生市教育委員会定例会議事録

日 時：令和5年10月27日（金）午前10時00分

場 所：福生市役所第二棟4階委員会室

1 出席委員	教育長	石 田 周
	委員	加 藤 孝 子
	委員	野 口 哲 也
	委員	新 藤 美知子
	委員	宇 田 剛
	委員	高 橋 典 久

2 事務局(説明員)	教育長(再掲)	石 田 周
	教育部長	村 野 和 彦
	参事兼教育指導課長	勝 山 朗
	教育総務課長	大 楠 功 晃
	教育部主幹	吉 本 一 也
	教育支援課長	森 田 尚 之
	生涯学習推進課長	菱 山 栄三郎
	スポーツ推進課長	近 野 淳
	公民館長	佐 藤 克 年
	図書館長	森 本 恭 子
	指導主事	竹 内 秀 礼
	指導主事	東小川 智 史
	指導主事	田 畑 圭 洋

3 傍聴人 0人

4 議事日程

日程第 1 会議録署名委員の指名

日程第 2 教育長報告

日程第 3 議案第41号 福生市立図書館基本計画(改定)の計画期間の延伸について

日程第 4 議案第42号 福生市立学校におけるセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する要綱の一部改正について

日程第 5 議案第43号 学校給食費の設定の答申及び決定について

日程第 6 報告第31号 福生市教育委員会事務局職員及びその他の教育機関の職員の人事異動に係る臨時代理の報告について

日程第 7 報告第32号 令和5年度福生市学力・学習状況調査の結果について

日程第 8 報告第33号 令和5年度GTEC(スコア型4技能検定)の結果について

日程第 9 報告第34号 新型コロナウイルスワクチン接種会場終了に伴う福生地域体育館の再開について

日程第 10 その他報告事項

本会議の結果は、別紙記載のとおりである。

教育長 _____

署名委員 _____

署名委員 _____

会議録作成者 仙波 成博

【教育長】 それでは始めさせていただきます。定足数に達しておりますので、ただ今から、令和5年第10回福生市教育委員会定例会を開会いたします。

まず、日程についてお諮りいたします。日程第10、その他報告事項のうち、市内公立学校におけるいじめの重大事態についてにつきましては、福生市教育委員会会議規則第8条の規定に基づき、これを公開しない会議として審議いたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし。」の声あり）

【教育長】 御異議なしと認めます。よって、日程第10、その他報告事項のうち、市内公立学校におけるいじめの重大事態については公開しない会議として審議することといたします。

これより、本日の会議を開きます。これより日程に入ります。日程第1、会議録署名委員の指名を行います。福生市教育委員会会議規則第19条の規定に基づき、野口哲也委員、加藤孝子委員を署名委員として指名いたします。

日程第2、教育長報告を行います。教育長報告を部長及び参事より申し上げます。初めに、村野教育部長より報告いたします。村野部長。

【教育部長】 はい。おはようございます。それでは私からは、学校所管以外の教育長報告をさせていただきます。

資料の3ページをお願いいたします。まず、一番左の列、市の動きでございます。最初に、令和5年第3回福生市議会定例会が9月29日を以って閉会しております。議案等につきましては後ほど御報告をさせていただきます。

次に、10月3日に教育委員の辞令交付式が行われまして、新たに高橋典久氏が教育委員に就任されてございます。

15日の総合防災訓練でございますが、東京湾南部を震源とする大規模地震が発生し、福生市では震度5強を観測したとの想定で実施いたしました。

本来であれば、福生第五小学校をメイン会場に、各避難所等にて市職員、自主防災組織、教職員等により、さまざまな訓練を実施する予定でございましたが、当日、雨天のため、屋外での訓練を取りやめ、屋内で可能な範囲での訓練のみと、規模を縮小しております。

続きまして、各課でございます。最初に教育総務課でございます。10月6日に東京都市町村教育委員会連合会、第1回研修会がオンラインにて開催され、加藤委員が出席されております。ありがとうございました。また同日、渡辺浩行教育委員の退任式が行われております。渡辺氏におかれましては、4期16年の長きにわたり当市の教育行政に御尽力いただきました。

次に、17日には福生第一小学校において教育委員会の学校訪問が行われております。

26日はあきる野市にて、令和5年度東京都市町村教育委員会連合会第1ブロック研修会が開かれ、こちらも加藤委員に御出席をいただいております。

次の生涯学習推進課では、既に成人式実行委員会が始まっております。今年度は現在のところ9名が参加しておりまして、来年1月の成人式に向け、企画・運営等の協議を進めてまいります。10月7日には第23回福生市子ども議会が市議会議場にて開催されました。当日は13名の

子ども議員が一般質問をし、担当の課長職が答弁いたしております。また、市内全中学校から2名ずつ、計6名の中学生が質疑について講評するとともに、おのこの生徒会活動について紹介してございます。傍聴者につきましては、保護者等42名に御覧いただいております。

続きまして、スポーツ推進課でございます。10月9日スポーツの日には、あいにくの雨でございましたが、市長、教育長、教育委員、市議会議員出席のもと、福生市民総合体育大会総合開会式及びスポーツフェスティバルふっさ2023が中央体育館にて開催されております。今年度は、新型コロナウイルス感染症による制約を受けることなく、開会式には26種目、473名の選手・関係者が集い、盛大に挙行されております。

また同日、中央体育館及び熊川地域体育館が無料開放され、それぞれ61名、70名の御利用がございました。

最後に、図書館でございます。中央図書館改良工事に伴い、さくら会館1階に開設しております臨時窓口が10月13日を以って終了しております。また、14日は、坂東眞理子氏を講師に迎え、福生市立図書館開設50周年記念講演会が市民会館大ホールにて開催されております。当日の入場者数は、関係者を含め494名ございました。担当課といたしましては、無事開催することができ、胸をなでおろしているところでございます。さまざまな御協力をいただき、ありがとうございました。

次、5ページをお願いいたします。こちらは次回定例会までの主な予定でございます。最初に、市の動きでございます。11月3日には市民会館小ホールにて、第30回福生市青少年の意見発表会が開催されます。市内全中学校3校、都立高校2校より計10名の生徒が意思表明を行う外、善行少年表彰及び「家庭の日」図画・作文コンクール入選者の表彰が行われます。当日午前中、市民文化祭の開場式でございますので、お時間が許せばぜひ御覧いただければと存じます。

次に、教育総務課でございます。10月28日は、福生第三中学校創立50周年記念式典が市民会館大ホールにて開催されます。31日の国立市での令和5年度東京都市町村教育委員会連合会第2ブロック研修会には加藤委員が出席されます。

また、11月14日に福生第二中学校において、教育委員会の学校訪問が行われます。教育委員の皆さまには何かと御足労をお掛けいたしますが、よろしくをお願いいたします。

続きまして、スポーツ推進課でございます。11月16日、第32回西多摩地域広域行政圏体育大会総合開会式兼前夜祭が羽村市で行われます。当該大会は、11月3日から19日まで、西多摩8市町村で15種目が行われ、福生市はバトミントンの競技会場となっております。

次の公民館では、10月28、29の両日で、第44回松林だれでもなんでも展が、11月3日には第53回福生市民文化祭開場式が市民会館大ホールにて開催予定でございます。市民文化祭につきましては、3日、4日、5日、翌週の11日、12日の計5日間にわたり実施いたします。

最後に、図書館でございます。中央図書館・郷土資料室につきましては、改良工事が無事、竣工し、現在は移転作業を進めております。教育委員の皆さまにおかれましては、11月の教育委員会定例会終了後に現地を御案内する予定となっておりますので、よろしくをお願いいたします。雑ぱくではございますが、私の説明は以上でございます。

【教育長】 ありがとうございます。今、部長の報告の中で、東京都市町村教育委員会連合会、第1回の研修会と、それから第1ブロックの研修会、どちらも加藤委員に出席いただき、ありがとうございました。何かお話がございましょうか。加藤委員。

【加藤委員】 はい。今、村野部長と石田教育長からお話がありましたように、10月6日に、オンラインで東京都市町村教育委員会連合会、第1回の研修会に出席いたしました。

子どもを幸せにする睡眠と生活習慣とはと題した研修会で、文教大学教育学部特別支援教育専修教授、成田奈緒子氏と、公認心理師、上岡勇二氏の軽妙な会話で進められて、大変楽しく、分かりやすいものでした。

講演の成田先生は小児科医であられ、『「発達障害」と間違われる子どもたち』という著書も出版なさっていらっしゃるって、たまたまその著書を読ませていただいていたので、さらに興味深く研修会に参加させていただくことができました。

研修会に参加して、ごくごく当たり前のことですが、なかなか実践されていない早寝早起き、規則正しく食事をとるという習慣を身につけることで、発達障害と診断された子どもたちと、発達障害と間違われている子どもたちを減少させて、ちょっとこれは私の考えで安易な考えかもしれませんが、いじめや不登校の改善にもその辺で効果が上がるのではないかなと感じました。

子どもたちにだけではなくて、私たち大人にとっても、いかに睡眠と規則正しい生活習慣が大切かということをあらためて考えさせていただく研修会となりました。

また、昨日はあきる野市で、市町村教育委員会連合会の第1ブロックの研修会がございました。あきる野市の文化財保護審議会委員の溝口重郎氏の、多摩の教育とその取り組み、あきる野市の事例からと題した講演を伺ってまいりました。

溝口氏は元社会科の先生で、五日市町史の編さんや、秋川市史、日の出町史などの教育史の執筆を担当なさった方です。講演は、幕末から明治初期の寺子屋教育のお話から、明治期における学校教育を東秋留小学校の校庭に碑のある下田宏先生のお話を中心に進められました。

西多摩における教育史の一端を知ることのできる貴重なお話で、歴史好きな方には、とてもすごく興味深いお話だったと思います。歴史を知ることの大切さをあらためてこちらでも感じさせていただきました。

次々と研修会に出席させていただき、この年にして学びの機会を頂戴でき、本当に感謝しております。ありがとうございます。

【教育長】 加藤委員、ありがとうございます、詳細に。何か御質問等ございましょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございます。

次に、勝山教育部参事より報告いたします。勝山参事。

【教育部参事】 私からは、学校教育に関する所管事務について御報告を申し上げます。当日差し替え資料となります。よろしく願いいたします。

7ページをお願いいたします。大きく4点ございます。1点は、インフルエンザ等による学

級閉鎖についてでございます。インフルエンザの流行は現在も続いておりまして、資料にございますとおり、8学級が学年・学級閉鎖となりました。直近では、福生第二中学校、第1学年の1学級が、本日より10月30日まで学級閉鎖となっております。また、本日の欠席状況から、福生第七小学校、第3学年の一つの学級が来週、学級閉鎖になる可能性がございます。

今後とも感染拡大防止のため、手洗いの徹底や換気が適切に行われるよう各学校へ促してまいります。

2点は、行事等の実施状況についてでございます。

中学校修学旅行、小学校名栗自然教室、特別支援学級宿泊学習、運動会、職場体験、歌唱コンクールにつきましては、資料にございますとおり、予定どおりの日程で実施をいたしました。

3点は、行事等の実施予定についてでございます。ア、文化的行事でございますが、福生第一小学校が11月10日、11日に音楽会を実施いたします。イ、道徳授業地区公開講座でございますが、福生第五小学校で明日、10月28日に実施をいたします。ウ、合唱コンクールでございますが、福生第三中学校で、こちらも同じく明日、10月28日に実施をいたします。

8ページ、裏面でございます。4点はその他についてでございます。ア、福生第三中学校創立50周年記念式典でございますが、10月28日、明日でございますが、午後1時30分から福生市民会館大ホールで行われます。同日午前中は、先ほど御報告いたしました、同校合唱コンクールが開催をされます。イ、福生第一小学校創立150周年記念式典でございますが、11月18日午後1時30分から、福生第一小学校体育館で行われます。ウ、就学時健康診断でございますが、本日10月27日、福生第一小学校をスタートとし、11月28日までに小学校全7校で実施をいたします。

次に、各校の研究発表会でございます。エ、東京都教育委員会授業改善推進拠点校発表会は11月2日、午後1時40分から、福生第六小学校で。オ、東京都教育委員会、不登校児童・生徒支援調査研究事業協力校発表会は11月10日、午後1時25分から福生第二中学校で。カ、福生市研究奨励校発表会は11月22日、午後1時30分から、福生第五小学校で開催いたします。教育委員の皆さまにおかれましては御多用のところ恐れ入りますが、御参加いただき、御指導いただければ幸いです。

最後に、キ、児童・生徒の活躍でございます。福生第二中学校吹奏楽部が10月7日、山梨県甲府市で行われました第23回東日本学校吹奏楽大会に参加し、金賞を受賞いたしました。説明は以上でございます。

【教育長】 以上、報告は終わりました。質問がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、教育長報告を終わります。

次に、日程第3、議案第41号、福生市図書館基本計画（改定）の計画期間の延伸についてを議題といたします。森本図書館長より内容説明をお願いいたします。森本館長。

【図書館長】 はい。初めに、10月14日に開催いたしました福生市立図書館開設50周年記念講演会につきましては、多くの御協力をいただき、大変ありがとうございました。無事終了いたしました。

それでは、日程第3、議案41号、福生市立図書館基本計画（改定）の計画期間の延伸について御説明させていただきます。

資料は11ページを御覧ください。福生市立図書館基本計画の計画期間でございますが、平成26年度から令和5年度でございます。令和2年度に改定を行いました。本計画は、図書館法及び図書館の設置及び運営上の望ましい基準に基づき作成し、福生市総合計画第5期及び福生市教育振興計画第2次を受けた市の個別計画でございます。

延伸の理由でございますが、第1に、本計画策定に際しましては、アンケート調査の実施を予定しております。計画期間の延伸により、令和6年1月にリニューアルオープンを予定している中央図書館におきましても調査が可能となり、利用者ニーズの把握に活用できると考えます。また、延伸によりオープン後の調査となることから、新たに開始いたします電子図書館につきましても調査の対象とすることができます。

第2に、令和6年度に策定予定であります上位計画の、福生市教育振興基本計画第2次（後期計画）との整合性を図るためにも、本計画の計画期間を1年延伸といたしたいと考えます。説明は以上です。

【教育長】 ありがとうございます。内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。質疑ございませんでしょうか。ないようでしたら質疑を終わります。

お諮りいたします。議案第41号は、原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし。」の声あり）

【教育長】 御異議なしと認めます。よって、議案第41号は原案のとおり決定されました。

次に、日程第4、議案第42号、福生市立学校におけるセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する要綱の一部改正についてを議題といたします。勝山教育部参事より内容説明をお願いいたします。勝山参事。

【教育部参事】 はい。日程第4、議案第42号、福生市立学校におけるセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する要綱の一部改正について御説明申し上げます。

資料13ページを御覧ください。提案理由でございますが、福生市立学校におけるセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する要綱の一部を改正する必要があるため、本議案を提出するものでございます。

改正の趣旨でございますが、パワーハラスメント及び妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントにつきまして、セクシュアル・ハラスメントと同様に、被害者等からの相談に応じ、適切に対応するため、同要綱を整備するものでございます。

改正の内容でございます。15ページ、新旧対照表を御覧ください。1点目、要綱の名称を、福生市立学校におけるハラスメントの防止等に関する要綱に変更いたします。2点目、第2条（4）でパワーハラスメント、同条（5）で、妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントについての定義を追加するとともに、同条（2）で総称としてのハラスメントの定義を追加し

てございます。

おめくりいただきまして、16ページをお願いいたします。3点目、パワーハラスメント及び妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントに係る対応について、教育委員会の責務、苦情相談窓口の設置及び措置の決定等について。第3条以降に、セクシュアル・ハラスメントと同様に整備をいたしたものでございます。

最後に、施行日でございますが、令和5年11月1日から施行いたそうとするものでございます。御審議を賜りまして、原案のとおり御決定いただきますようお願い申し上げます。説明は以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。ないようでしたら質疑を終わります。

お諮りいたします。議案第42号は原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議なしと認めます。よって議案第42号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第5、議案第43号、学校給食費の設定の答申及び決定についてを議題といたします。森田教育支援課長より内容説明をお願いいたします。森田課長。

【教育支援課長】 はい。それでは、日程第5、議案第43号、学校給食費の設定の答申及び決定について御説明いたします。

議案書につきましては、19ページから23ページでございます。

まず初めに、提案理由でございますが、福生市学校教育センター運営審議会の答申に基づき、令和6年4月分の学校給食費から学校給食費を改定する必要があるため、本議案を提案、提出するものでございます。

初めに、23ページを御覧いただきますようお願いいたします。こちらにつきましては、福生市学校給食運営審議会よりありました答申の写しでございます。現在物価高騰が続いており、令和6年度以降、現状の給食費では賄材料費の不足が生じてしまう状況でございます。このため、給食費の改定につきまして、福生市学校給食センター運営審議会規則第2条第1号の規定に基づき、10月4日に福生市学校給食センター運営審議会に諮問をいたしました。

御審議をいただいた結果、10月18日に答申をいただきました。その内容につきましては、福生市立小中学校の学校給食費を月額で、小学校の低学年4,600円、中学年4,800円、高学年5,000円、小学校教員5,000円、中学生5,200円、中学校教員5,200円に改定する。改定した学校給食費の設定時期は令和6年4月分からとする。

また、御意見として、令和6年度の学校給食費について、激変緩和措置を教育委員会で検討すること。1食当たりの給食の栄養バランスを考慮しつつ、米飯回数の増加や地場産野菜の活用など、献立や食材調達工夫によるコスト削減について、今後も引き続き検討することということがございました。

恐れ入ります。21ページにお戻りいただきますようお願いいたします。こちらにつきましては、学校給食センター運営審議会の答申に基づき、学校給食費を改定しようとするものでございます。改定額につきましては、答申のとおり、小学校低学年4,600円、中学年4,800円、高学年5,000円、小学校教員5,000円、中学生5,200円、中学校教員5,200円に改定いたします。月額改定に伴い、1食当たりの単価も増額し、小学校低学年260円、中学年270円、高学年280円、小学校教員280円、中学生290円、中学校教員290円に改定しようとするものでございます。改定した学校給食費の設定時期につきましても、答申のとおり、令和6年4月分からとしたいと考えております。

次に、激変緩和につきましては、負担額の軽減を検討したいと考えております。以上のとおり、学校給食費の改定について御決定いただきますようお願いいたします。以上、御説明をさせていただきます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。質疑はございませんでしょうか。ないようでしたら質疑を終わります。

お諮りいたします。議案第43号は原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議なしと認めます。よって議案第43号は原案のとおり決定されました。

次に、日程第6、報告第31号、福生市教育委員会事務局職員及びその他の教育機関の職員の人事異動に係る臨時代理の報告についてを議題といたします。大楠教育総務課長より内容説明をお願いいたします。大楠課長。

【教育総務課長】 それでは、日程第6、報告第31号、福生市教育委員会事務局職員及びその他の教育機関の職員の人事異動に係る臨時代理の報告について御説明をさせていただきます。

25ページをお願いいたします。課長補佐以下の職員の任命、その他進退を伺うことにつきましては、教育長が臨時代理により決定させていただくことをあらかじめ御決定いただいておりますので、その内容について御報告するものでございます。

27ページをお願いします。令和5年10月1日付で人事異動がございました。資料に記載のとおり、課長補佐以下の職員の人事異動につきまして、主任職2名、主事職4名の異動がございました。異動対象部署は教育支援課と図書館でございます。以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。質疑ございませんでしょうか。ないようでしたら質疑を終わります。

お諮りいたします。報告第31号は、報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議なしと認めます。よって報告第31号は報告のとおり承認することといたします。

次に、日程第7、報告第32号、令和5年度福生市学力・学習状況調査の結果についてを議題といたします。

東小川指導主事より内容説明をお願いいたします。東小川指導主事。

【指導主事】 令和5年度福生市学力・学習状況調査の結果について御報告させていただきます。

資料を御覧ください。1、令和5年度福生市学力・学習状況調査の概要についてです。本調査は、令和5年4月、小学校第2学年から中学校第3学年までの全児童・生徒を対象に、国語、算数・数学と意識調査、中学校は英語も実施をいたしました。

次に、2、教科に関する調査の結果を御覧ください。(1)、(2)、(3)の表は、令和5年度の国語と算数・数学、英語の結果です。表の数値は、全国の平均正答率に対する福生市の平均正答率の割合を百分率で表したものでございます。例えば、福生市の平均正答率が全国の平均正答率と同じ値になれば100となります。令和5年度だけを見ると、全ての学年で全国平均を下回っております。令和4年度の結果と令和5年度の結果を同一母集団で比較すると、小学校におきましては、令和4年度より低下している学年が多く、特に第4学年につきましては、過去3年間、前年度より低下している結果となっております。また、中学校におきましては、令和4年度より向上していることが分かります。

(4)、(5)、(6)のグラフは、国語と算数・数学、英語の学力層割合です。学力層とは、受験者を成績の良い順に4分割したAからDのグループのことです。福生市の学力層割合を見ると、Cのグレー、Dのオレンジの層、すなわち学力下位層の割合が、第5学年が割合の大きさのピークとなり、その後、学年が上がるにつれて比較的小さくなっていることが分かります。

以上のことから、中学校で学力向上の取り組みに一定の成果が見られますが、全体として学力下位層の底上げを図ることが、引き続きの課題だと言えます。

続いて、資料の右上3、意識に関する調査の結果を御覧ください。意識調査の質問の中から、(1)、学びに向かう力と関連の深い項目、(2)、学力と関係の深い項目について、肯定的な回答の割合を表にまとめました。同一母集団を令和4年度と比較し、肯定的な回答の割合が向上した学年を青字で示したところ、質問2の好奇心が上昇傾向にある一方で、質問1の自己肯定感は低下傾向にあることが分かりました。自己肯定感は学年が上がるにつれて低下傾向にあり、発達の段階に応じた自己肯定感を高めるための取り組みが課題となっています。

次に、(2)、学力と関係の深い質問では分からないことはそのままにせず、分かるまで努力している質問に注目しました。ここで言う学力と関係が深い質問とは、学力層のとA層とD層の肯定的な回答の割合の差が大きい質問のことを指します。質問3の結果から、各教科等におきまして、分からないことを調べたり、教え合ったりする環境作りや、分かるまで指導することが学力向上に効果的だと考えられます。これらの結果を踏まえまして、令和5年度には大きく三つの取り組みを行いました。

資料下の4、調査結果を踏まえた学力向上の取り組みを御覧ください。第1に、個別最適な学習カリキュラムの実施、第2に、事業改善推進プランの作成、第3に、学力向上推進委員会の事業研究となります。今後は、学校訪問や事業観察等の際に、事業改善推進プランに基づいた取り組みが着実に実施されるよう指導助言を行っています。私からは以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。よろしゅうございますでしょうか。宇田委員。

【宇田委員】 はい。右側の意識に関する調査の結果で、(1)で①、②にしていますよね。この取り方でもいいと思うんですけど、例えば(1)の②の、普段から不思議だな、なぜだろうって感じることもあるって好奇心、これが上がっていますよね。とてもいいことだと思うんですよね。この②と、逆に(2)の③、分からないことはそのままにせず分かるまで努力しているっていう、これも関連付けられると思うんです。つまり、不思議だなと思っているっていう好奇心があって、それで終わりにするんじゃなくて、なんでだろうって、ちょっと調べてみようかなって。そこを考えた時に、やはりこれで見ると、AとDの差がどんどん大きくなってきますね。あるほうが大きい。

だから、せっかく福生の子どもたち、不思議だ、なんでだろうって疑問に感じている好奇心があるので、それをうまく各学校で先生方がつかまえていって、時間がないところだと思うんですが、本当に教科書を進めるのは大変なんだけども。そこで疑問が出てきたら、ちょっと子どもたちに考えさせていく。②から③に生かしていくって、そういうような取り組みもあっていいのかなっていうふうに考えました。以上です。

【教育長】 ありがとうございます。東小川指導主事。

【指導主事】 はい。ありがとうございます。先生方が今、学力向上推進委員会でお話しし合っただ中で、普通の授業から好奇心をくすぐるような自由な仕掛けを実践していらっしゃることは、まさにこのいろんな小学校から中学校まで、先生方いろいろやってらっしゃる中で、じっくりと考えさせるっていうところを今キーワードでいただきましたので、そういったところも学校の先生に今後発信をしていきたいと思えます。以上です。

【教育長】 ありがとうございます。新藤委員。

【新藤委員】 はい。すいません。左側のグラフの下の欄ですが、先ほど3年生、成績が伸びてきているという、確かにそうですが。それと同時に、やっぱりグレーゾーンは下に伸びていますよね。明らかに二極化っていうことですよ。それを考えていくと、この結果っていうのは、いわばその中間層にいた者が上に行く者と、その下に行く者と、やっぱりここでこう分かれていくっていう状況だと思うんですね。

ですから、そこでちょっとつまづいてる子とか、中間点にいる子とか、そういう辺りをどう

手当てをしていくかによって、オレンジゾーンが伸びていくんだらうと思うんですね。やっぱりグリーゾーンが増えていくというか、そこでやっぱり落ちこぼれ、中間点にいた子がやっぱり下へ行く子と上に行く子との問題だと思いますので。その辺りのところも視点を当てていただければと思います。

【教育長】 東小川指導主事。

【指導主事】 ありがとうございます。学力階層の学力の向上は、引き続き課題でございますので、このグリーゾーンの子たちをできる限り減らしていくところも視点に加えて、学校の先生方に発信をしていきたいと思っております。以上でございます。ありがとうございます。

【教育長】 よろしいでしょうか。他はいかがでしょうか。よろしゅうございますか。ないようでしたら質疑を終わります。

お諮りいたします。報告第32号は報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議なしと認めます。よって報告第32号は報告のとおり承認することといたします。

次に、日程第8、報告第33号、令和5年度GTEC（スコア型4技能検定）の結果についてを議題といたします。東小川指導主事に内容説明をお願いいたします。東小川指導主事。

【指導主事】 はい。令和5年度、GTEC（スコア型英語4技能検定）の結果について御説明いたします。

資料を御覧ください。中学校第3学年の全生徒を対象とした、GTECの公費受験を令和5年6月に実施をいたしました。GTECでは、CEFRと呼ばれるレベル分けがスコアに応じてなされます。令和5年度の結果につきまして、2の（1）の縦長の表を御覧ください。GTECのスコアが270点から689点の受験者は、CEFRのA1レベルで、英検3級程度の能力とされています。2の（2）のグラフを御覧ください。赤色の矢印で示した、福生市の目標であるA1ポイント3以上を達成した生徒の割合は40.9%でございました。昨年度から0.7%の減少となりました。また、英検3級程度とされているA1レベル以上、グラフのピンク色まででございますが、生徒は80%以上に及んでいます。

次に、2の（3）、平均スコアを御覧ください。表の左上、令和5年度総合を見ていただきますと、4技能を総合した福生市の平均スコアは463.8点と、全国平均461を上回りました。視線をそのまま表の右上端の話すことに移していただきますと、平均スコア105.1と、全国平均を上回り。A1ポイント2レベルのスコアを達成しました。さらに書くことは、A1ポイント3以上のスコアを達成しました。

資料右上の参考を御覧ください。話すことにおいて、A1ポイント3以上の生徒は19.9%と、

昨年度から増加傾向に。Pre-A1の生徒も26%と減少傾向にあり、全体的に向上が見られます。

資料の右下、3、(1)、課題の見られた問題例を御覧ください。これは、与えられた設定を踏まえ、英語で話して説明するという問題です。2割程度の正答率となっています。この問題例をはじめ、話すことに関する課題を踏まえ、市内中学校の英語科教員で今後の指導について話し合いました。その結果、授業改善のための取り組みにつきまして、3の(2)のような具体的な指導に関する提案がございました。教育指導課としましては、これらの結果や取り組みを校長会や英語教育推進委員会等で共有するとともに、英語化指導に関する研修会等に活用することで、英語科の授業改善につなげてまいります。説明は以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。新藤委員。

【新藤委員】 英語も、話すことが非常に全国を上回るってということでは、本当に福生の英語教育の効果が徐々にやっぱり積み上がってきたんだということが実感できました。ただ、この話すことがこれだけ高く、しかも全国調査の中でも、話すことは、やり取りについては上回ってるんですね。ところが、がたと説明、発表ですか、話すことが発表となると、がたと落っこちる。この全国学力と同じように、やっぱりここでもこういう問題ができないってことですよね。その辺りのところは、やはり自分の理論の構成力といいますか、やっぱりそういう辺りをしっかりしていかないと、ただ言葉がやり取りだけのことに終わって、その活用の幅の限界が、やっぱり子どもたちにかかってくるだろうと思います。

その辺り、本当に課題が見えてきたってということは、本当に素晴らしいことだと思うので、その辺りのところに少し力を入れて、英語に限らず、英語にも生きてくるような、その基本的な辺りも英語につなげて、考えていく場面があつていいのかなと思いました。本当にありがとうございます。

【教育長】 東小川指導主事。

【指導主事】 はい。ありがとうございました。この結果を御覧いただいた英語の先生方の感想としましては、この授業の初めの10分間という時間で、生徒同士が英語でやり取りをする、短い時間のショートスピーキングタイムといったところを多く取り入れていまして、まさにそういったところがスピーキング、話すこととして成果が出てるのかなっていうふうに実感をしていらっしやいました。

一方で、今まさにおっしゃっていただいたように、プレゼンテーションなどの、一度自分の考えをまとめて発表するといった機会がなかなか授業の中で設けることができていないってところも課題としては上がっていますので、今後、そこも踏まえて指導、授業をどういうふうに改善していくかというところが協議として挙がっております。以上でございます。

【教育長】 よろしいでしょうか。他はいかがでしょうか。この結果を受けて、うちの生徒・

児童は、英語について一定の蓄積があるということで、さらにこの強みを伸ばしていきたいなというふうに思っております。来年度に向けて、また施策について今、検討を始めておりますので、また教育委員の皆さまからも御意見をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

ないようでしたらよろしいでしょうか、質疑を終わりたいと思います。

お諮りいたします。報告第33号は報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議なしと認めます。よって報告第33号は報告のとおり承認することといたします。

次に、日程第9、報告第34号、新型コロナウイルスワクチン接種会場終了に伴う福生地域体育館の再開についてを議題といたします。近野スポーツ推進課長より内容説明をお願いいたします。近野課長。

【スポーツ推進課長】 はい。それでは、日程第9、報告第34号、新型コロナウイルスワクチン接種会場終了に伴う福生地域体育館の再開につきまして御説明させていただきます。

資料39ページをお願いいたします。1の新型コロナウイルスワクチン接種会場についてでございますが、福生地域体育館でのワクチン接種は10月29日(日)で終了いたしまして、11月以降は、福生市保健センターや羽村市、瑞穂町の接種会場での接種となります。

次に、2の福生地域体育館再開のために必要となります指定管理者の業務などについては、資料記載のとおりでございますが、既に指定管理者側におきましてワクチン接種に影響が出ない範囲で、点検などの業務を進めているところでございます。

最後に、3の再開予定日と4のスケジュールにつきまして御説明させていただきます。12月1日以降、点検等を終え、準備が整った体育室等から順次再開してまいります。現在もワクチン接種会場として稼働しておりますため、あくまでも見込みでございますが、12月1日(金)の全館の再開に向けまして、引き続き業務を進めてまいります。説明は以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。質疑ございませんでしょうか。ないようでしたら質疑を終わります。

お諮りいたします。報告第34号は報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議なしと認めます。よって報告第34号は報告のとおり承認することといたします。

次に、日程第10、その他報告事項について。その他報告事項1、令和5年第3回福生市議会定例会の報告についてを、村野教育部長より報告願います。村野部長。

【教育部長】 はい。それでは、令和5年第3回福生市議会定例会について、御報告させていただきます。

資料は43ページとなっております。よろしくお願いいたします。1の会期につきましては、令和5年9月5日から9月29日までの25日間で開催されております。

次に、2の教育関連の主な議案等でございます。まず（1）令和5年度、福生市一般会計補正予算（第5号）でございます。教育関係では、都補助金を活用いたしました食育に係る給食費事務及び給食食材調達事業、令和4年度学校給食決算に伴う学校給食運営基金の繰入金及び積立金、また将来的な学校施設などの整備のための学校施設整備基金積立金が一般会計補正予算として上程され、可決されております。

次の（2）は、教育費を含みます令和4年度福生市一般会計決算認定でございますが、こちらは無事承認、認定されてございます。令和4年度の決算額は、歳入が301億3,227万4,679円、歳出が284億1,474万9,024円となっております。教育費の歳出決算額は35億2,258万5,718円で、歳出全体に占める割合は12.4%でございました。

（3）は福生市教育委員会の教育委員の選任についてでございます。加藤市長より、高橋典久氏を新たな教育委員として選任いたしたい旨の提案があり、全議員異議なく同意いただいております。

（4）の一般質問でございますが、議長を除く16名の議員から質問がございまして、そのうち教育関係は11名でございました。内容につきましては、43ページの下段から57ページまで議事録がございしますので、後ほど御参照いただければと存じます。

3の委員会等では、全員協議会にてスポーツ推進課より先ほど説明がございましたが、福生地域体育館の再開についての説明がございました。私からは以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。質疑ございませんでしょうか。ないようでしたら、その他、報告事項1は終わります。

それでは、これから非公開の議事に入ります。暫時休憩いたします。

(非公開会議)

【教育長】 他に、その他報告はございますか。委員の皆さまから何かございましょうか。ないようでしたら、その他報告事項を終わります。

本日の日程は全て終了いたしました。これをもちまして、令和5年第10回福生市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。